

【全学共通教育センター・外国語教育科目】2024（令和6）年度 FD 活動の「年間計画」

1. 今年度の取り組み（前年度の「FD 年間報告書」から修正）

英語以外の外国語科目については、2022（令和4）年度から2023（令和5）年度にかけて検討・策定された学修者主体の新カリキュラムを2025（令和7）年度より実施予定である。そのため、今年度は旧カリキュラムの最終年度となる。一方、新旧カリキュラムのスムーズな移行に向けて、①各学部との最終調整を終え、②新旧カリキュラムが並行して走る3年間のシステム運営について各言語委員と相談し、丁寧な対応を図っていく。

外国人留学生対象の日本語科目については、2023（令和5）年度に正規留学生及び非正規留学生双方のニーズを考慮した新カリキュラムが検討・策定された。今年度より実施され、現在その学習成果を確認中である。

2. 「1」を踏まえて、今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等についてお書きください。

(1) テーマ：

- ・英語以外の外国語学修の新旧カリキュラム移行に向けて準備する。
- ・日本語科目新カリキュラムの実施状況（初年度）を検証する。

(2) 目的：

- ・英語以外の外国語科目では、新旧いずれのカリキュラムの学生にとっても学びやすい環境を整える。
- ・日本語科目では、正規留学生、非正規留学生ともに主観的・客観的学習成果を確認する。

(3) 期待する効果：

- ・英語以外の外国語では、共通教育言語教育科目の新カリキュラムが学部の専門科目を補完し、学修者が主体的に学びに取り組めるよう整備する。旧カリキュラムの学生にとっても、学びやすい条件を担保する。
- ・日本語科目では、正規（4年間）・非正規（半年、1年）留学生の双方に学習成果が実感できるよう整備を進める。

3. 公開授業等について

公開授業やワークショップは、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

なお、実施にあたっては、出席者の記録をお願いいたします。出席者記録の提出は不要ですが、年間報告書にて、出席人数の記載をお願いいたします。

なお、出席者記録は、提出をお願いする場合がありますので、保管しておいてください。

(1) 公開授業・ワークショップ：なし

(2) その他研修会等：

・英語以外の外国語科目においては、各言語の「たのしく学ぶ〇〇語」担当者グループのFD研修会を開催する。次年度からスタートする新カリキュラム運営に向けて、方針、連携方法、予想される課題等について意見交換を行う。

・日本語科目においては、ポストコロナにあたって非正規留学生の増加が予想される。担当者間で新カリキュラムの運営と今後の対応について、課題の洗い出し、対策等を検討するためのFD研修会を開催する。

・いずれの研修会も、授業期間終了後の2月頃に開催を予定する。

※この内容は本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。